

絹ヶ丘一丁目自治会

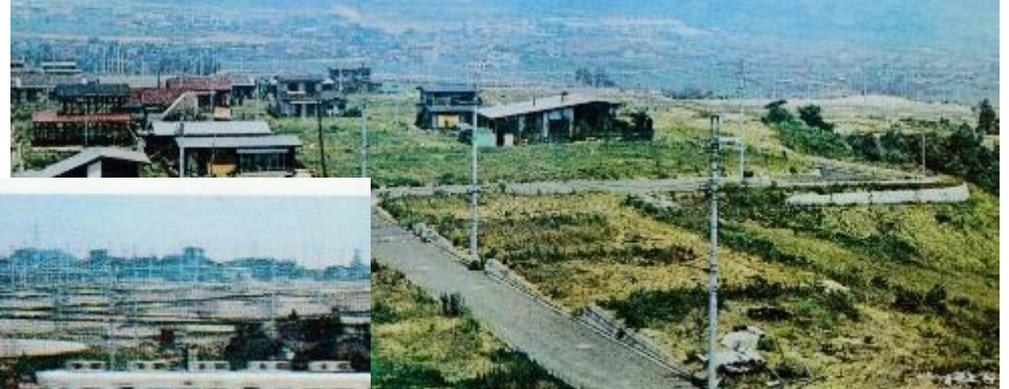
「絹一ふれあいネットワーク」

の取り組み

八王子市絹ヶ丘一丁目自治会
絹一ふれあいネットワーク

絹ヶ丘一丁目自治会について

昭和40年代に
1戸建て住宅として
丘陵地に造成された団地



絹ヶ丘一丁目自治会について

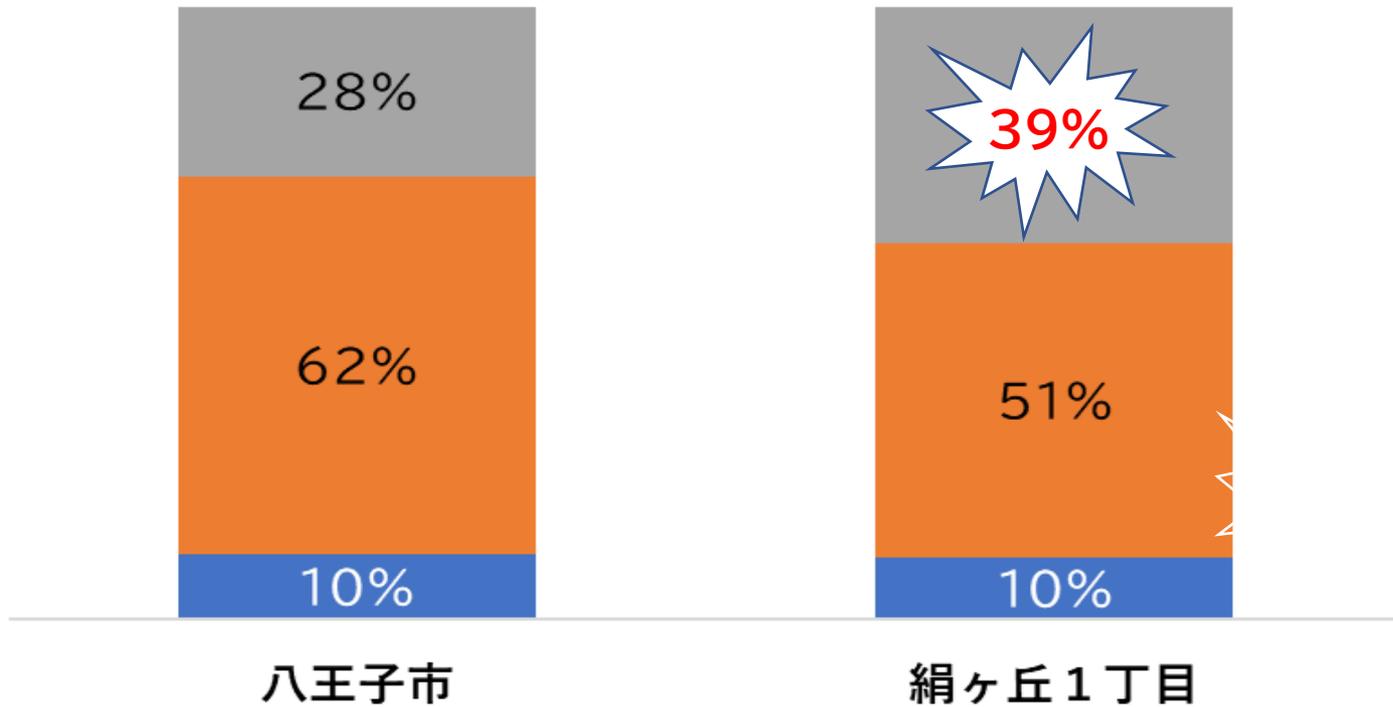
それから半世紀



絹ヶ丘一丁目の人口構成

年齢構成比較

■ 0歳～14歳人口 ■ 15歳～64歳人口 ■ 65歳～人口



絹ヶ丘一丁目自治会について

会員数:1600人

世帯数:700世帯

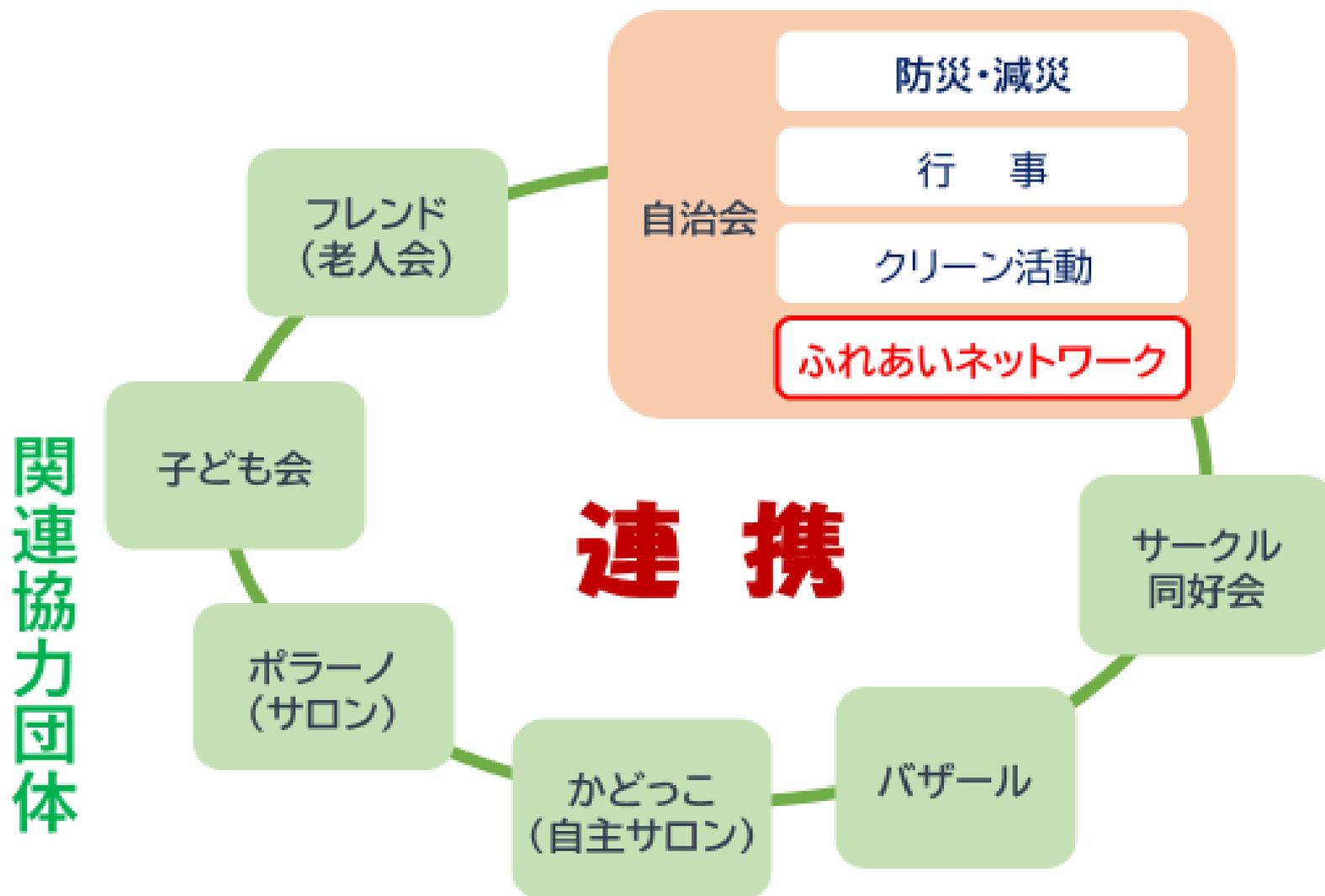
高齢化率:39%

1人世帯数:100世帯以上

超高齢化と坂道の町

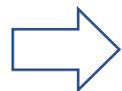


絹ヶ丘一丁目自治会について



ふれあいネットワーク設立の経過

平成23年(2011年)～重要課題の抽出



高齢化対策

平成24年(2012年)～高齢化対策内容の決定



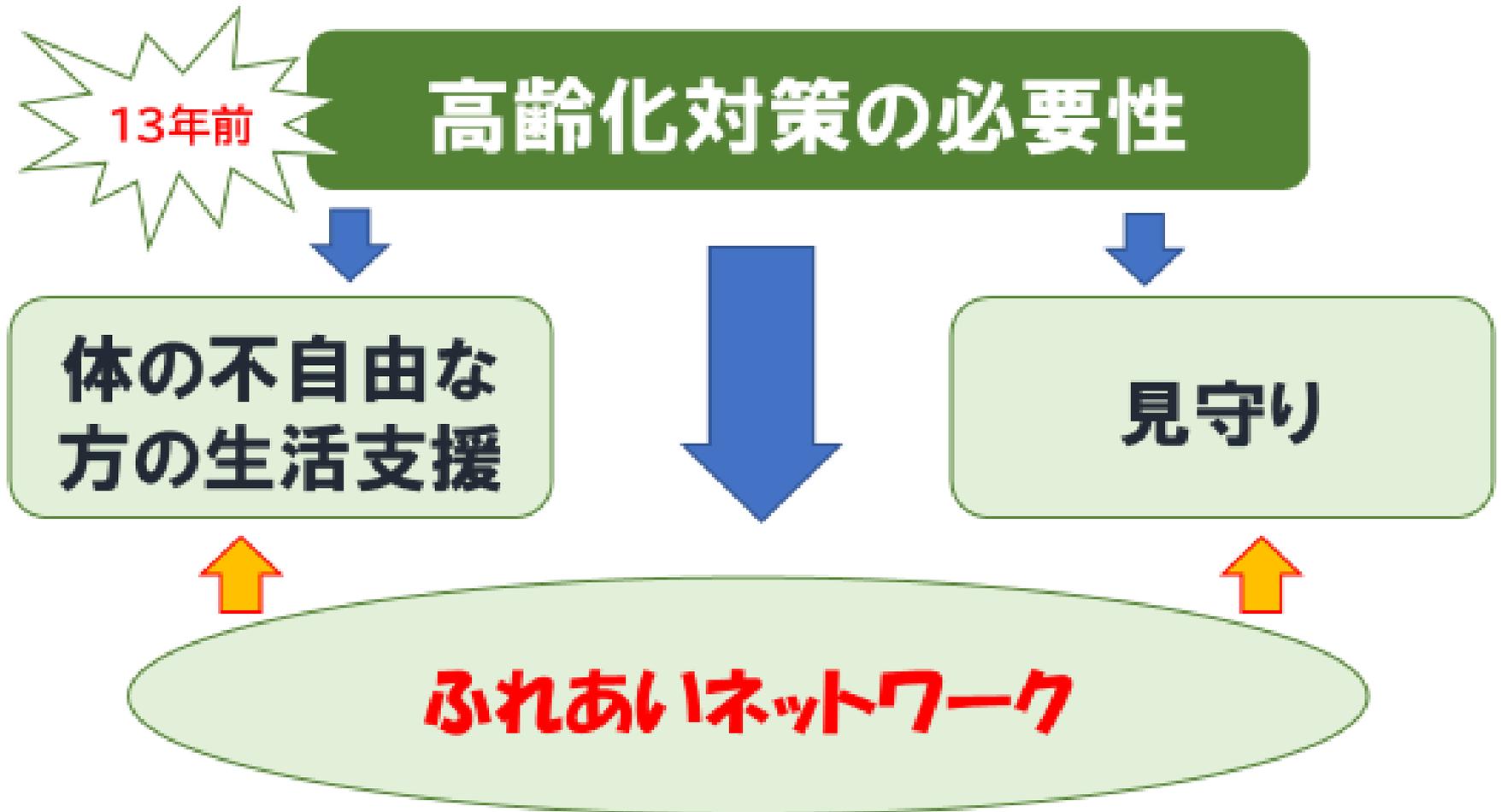
「助け合いによる支援組織」

平成25年(2013年)～支援組織の具体化



「絹ーふれあいネットワーク」

ふれあいネットワーク設立の経過



助け合いによる支援組織の設置

住民の意識・
要望を知る

- アンケート調査の実施

活動の仕方
を学ぶ

- 近隣組織の活動を調査
- 小地域福祉団体情報交換会への参加

行政からの
情報入手

- 市、社会福祉協議会の情報入手
- 地域包括支援センターの情報入手

経済的支援
を得る

- 社会福祉協議会
地域ささえあい事業からの助成

ふれあいネットワークの設立

名称

「絹一ふれあいネットワーク」

目的

ちょっと手を借りたいこと
・困ったことのお手伝い

料金

1人、1時間、300円

実行委員会

コーディネーター

ボランティア

全自治会員

実行委員・スタッフの決定

実行委員会の設置

8人(現在、7人)

理事 + コーディネーター + 民生・児童委員などから

コーディネーターの選定

7人(現在、6人)

会員から公募

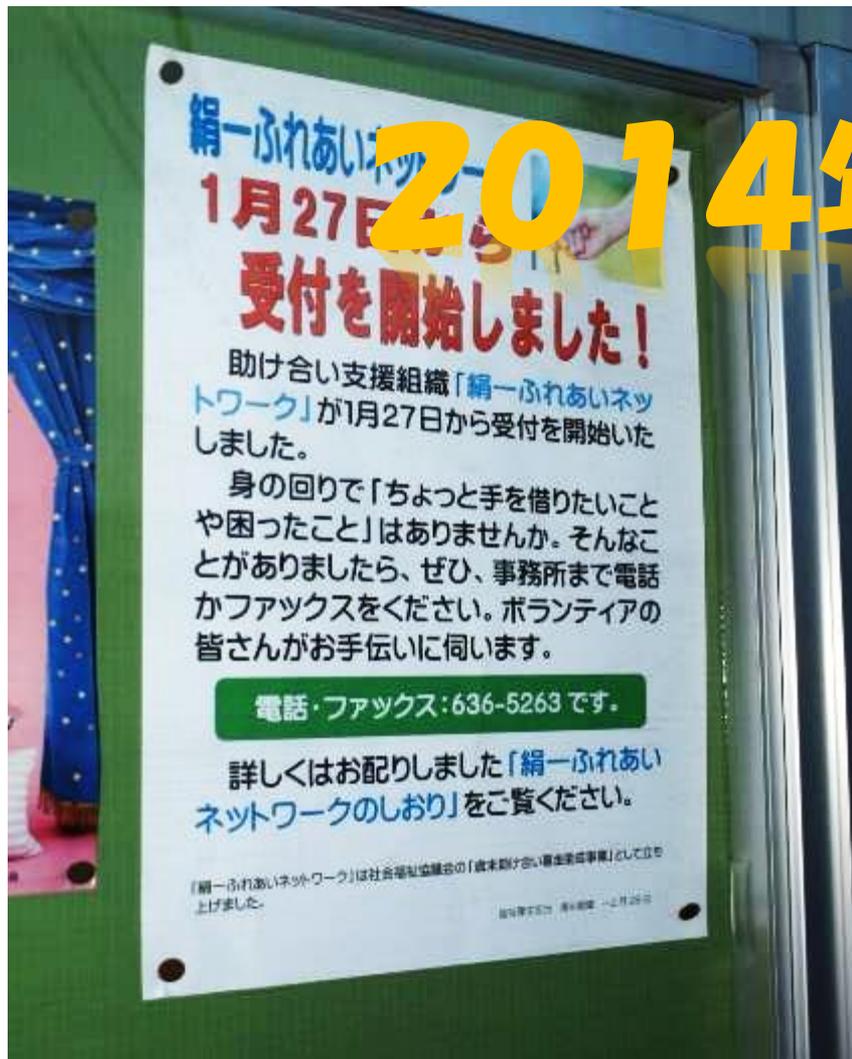
ボランティアと お手伝い内容の登録

35人(現在、42人)

お手伝いの種類:15種

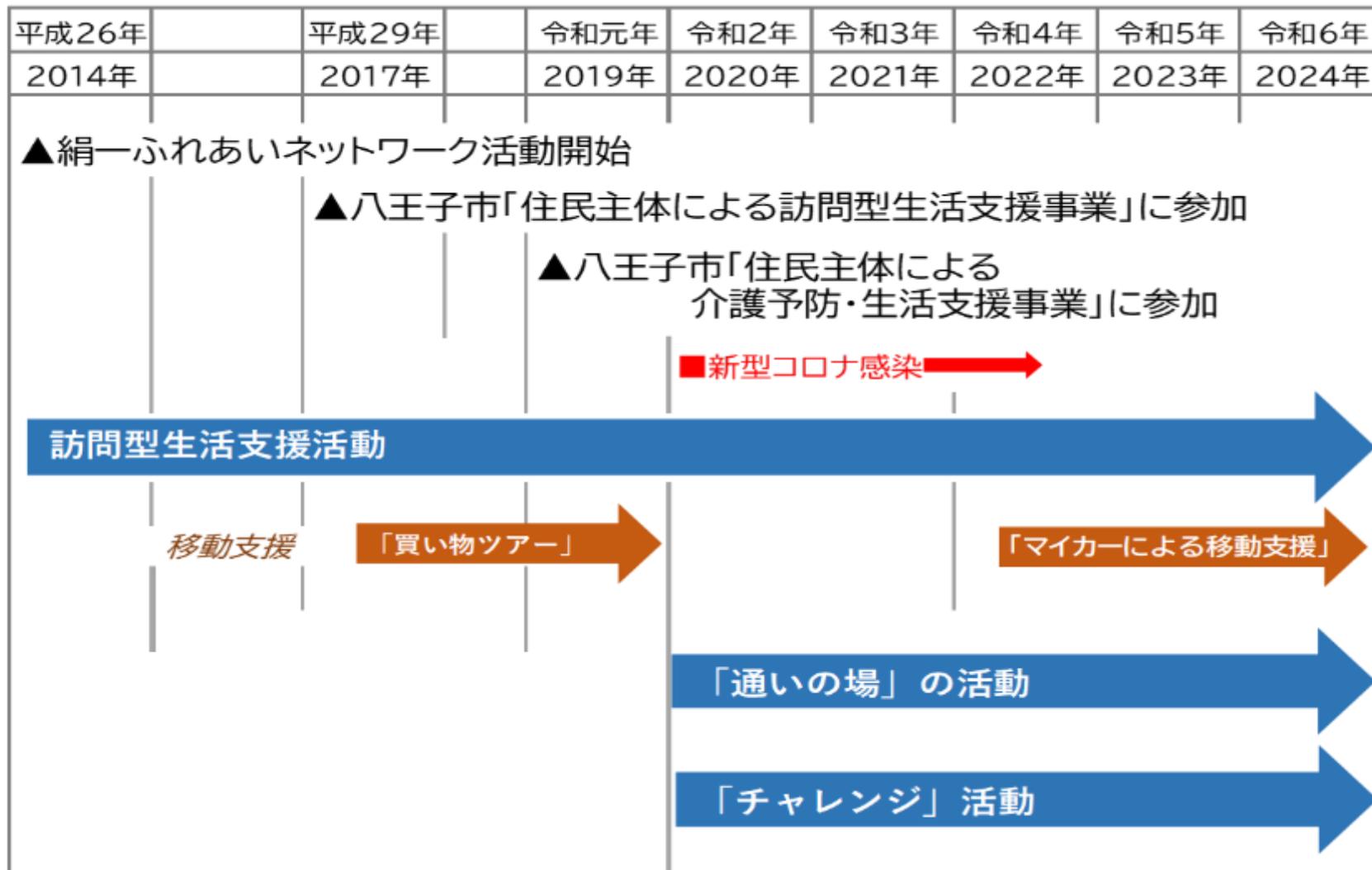
会員から公募、併せてお手伝いの種類別に登録

ふれあいネットワーク 活動スタート



2014年1月27日

設立から現在までの活動推移

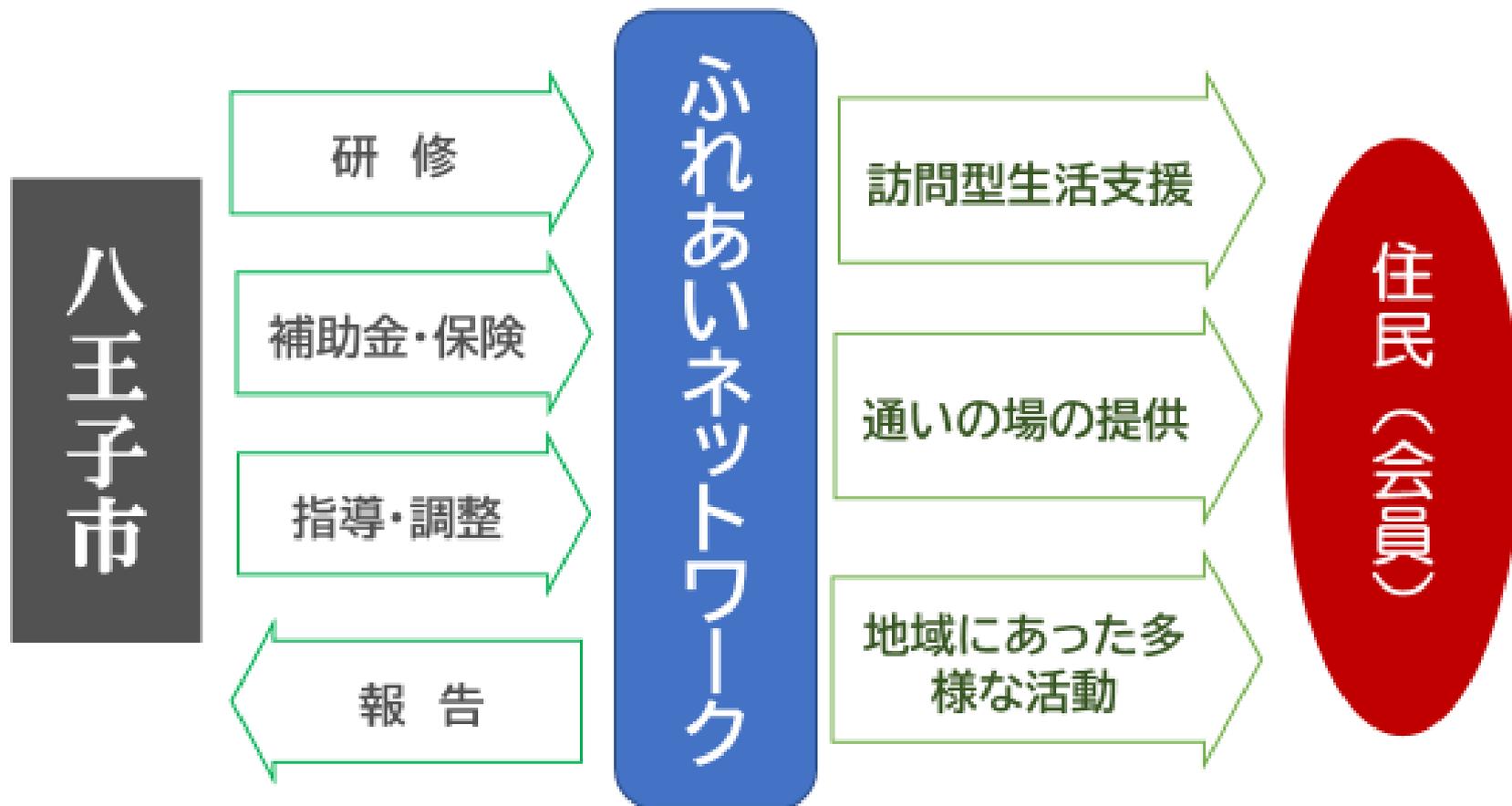


八王子市の「住民主体による介護予防 ・生活支援サービス事業」への参加

平成31年度(2019年)スタート

住民ボランティア・・・などの地域住民
が主体になり、・・・・・・住民主体
サービスを提供することで、・・・・・・
高齢者自らも住民主体サービスの提供者
となることで**介護予防を促進し**、地域主
体による自助・互助の充実を図る。

八王子市の「住民主体による介護予防・生活支援サービス事業」への参加



八王子市の「住民主体による介護予防 ・生活支援サービス事業」への参加

事業の支援形態と補助金

| 支援形態 | 私たちの活動内容 | 市からの補助金 |
|-------------|---------------------------|----------------|
| 訪問型生活支援 | 訪問型生活支援(ちょっとしたお手伝い) | 3万円/月 加算金あり |
| 車両を利用した生活支援 | マイカーによる移動支援 | 5000~2万円/月 |
| 通いの場の提供 | 通いの場・かどっこ | 1万円/月 |
| 地域にあった多様な活動 | 「絹一とその周辺の歴史・文化探訪マップ」作成・発行 | 1万円/月 |

ふれあいネットワークの活動内容



お手伝いの活動



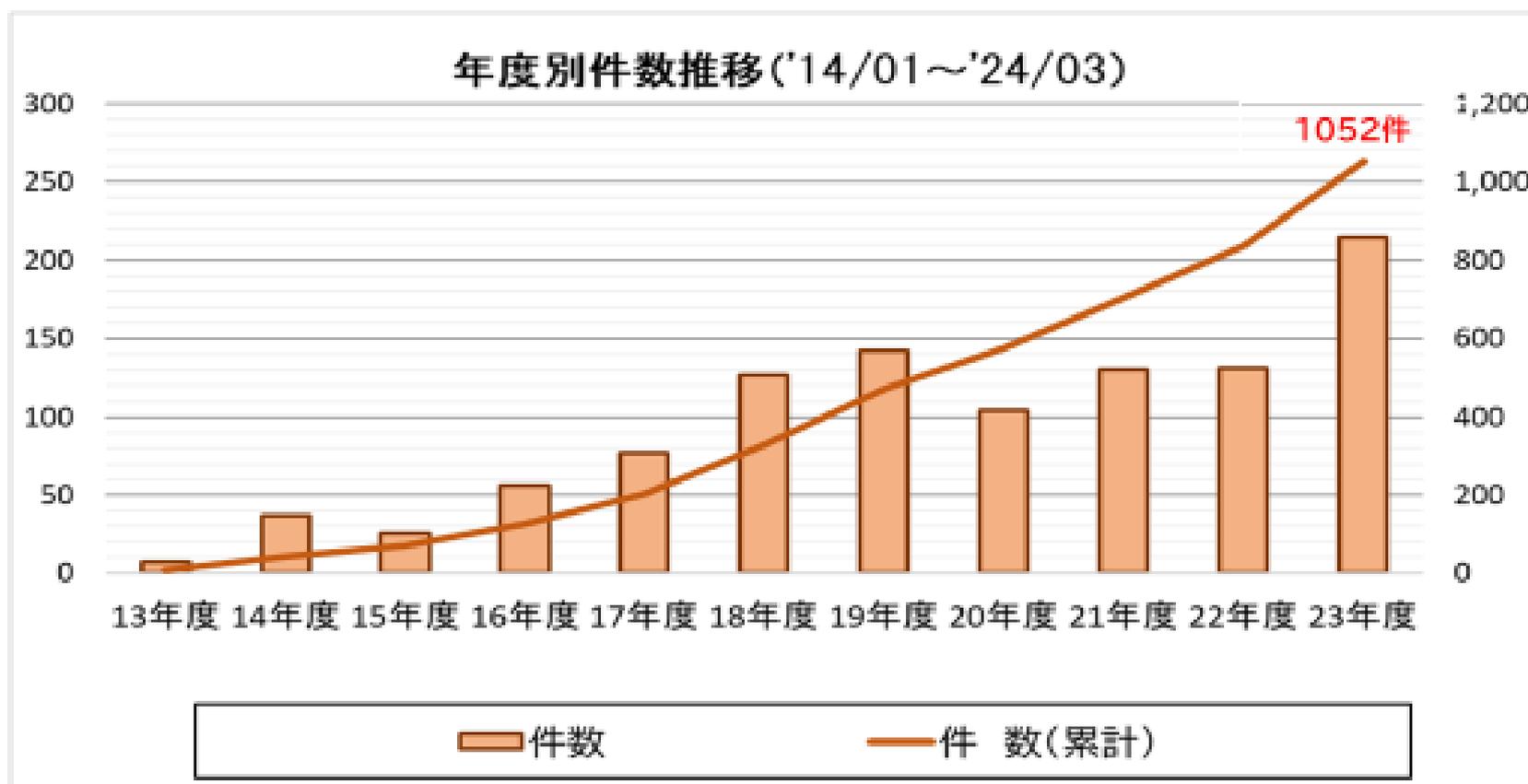
ふれあいネットワーク活動実績

(2014. 1~2024. 3)

お手伝いの実施結果のまとめ

| 項目 | 実績('14/01~'24/03) | |
|-----------------|-------------------|--------|
| 件数 | 1,052 | (件) |
| 利用した人数 | 1,253 | (人) |
| 掛かった時間 | 2,791 | (時間) |
| 携わったボランティア数 | 1,582 | (人) |
| 1件に掛かった時間 | 2.7 | (時間/件) |
| 1件に携わったボランティア数 | 1.5 | (人/件) |
| ボランティア1人に掛かった時間 | 1.8 | (時間/人) |

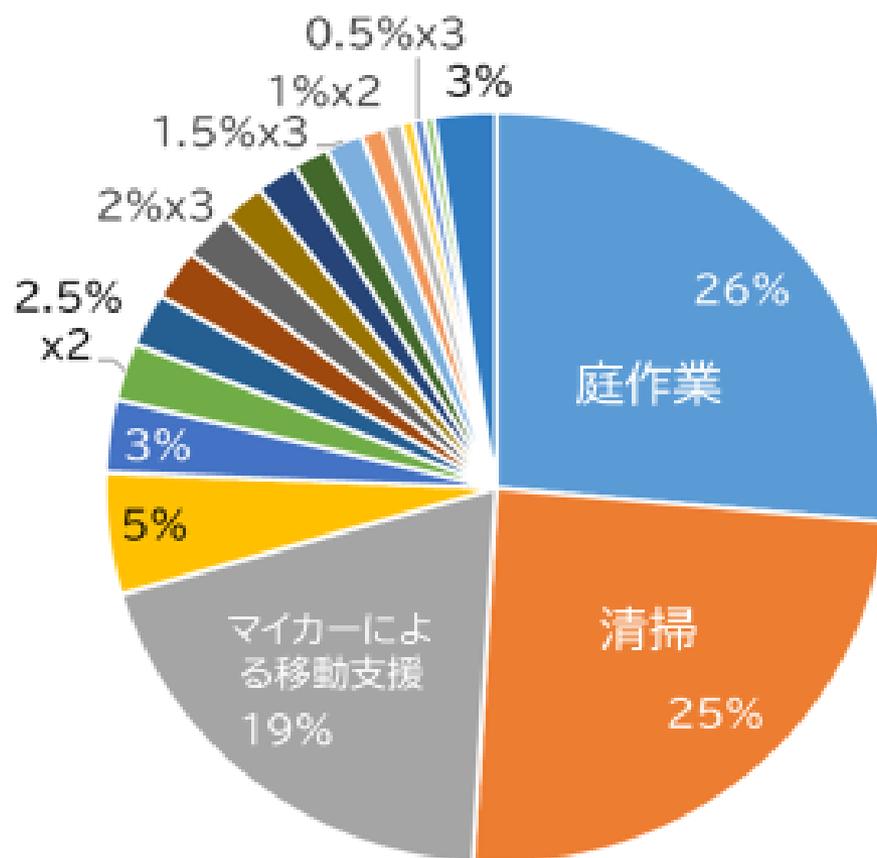
ふれあいネットワーク活動実績 (2014.1~2024.4) お手伝いの月別件数推移



ふれあいネットワーク活動実績

お手伝いの内容(総件数:1,052件)

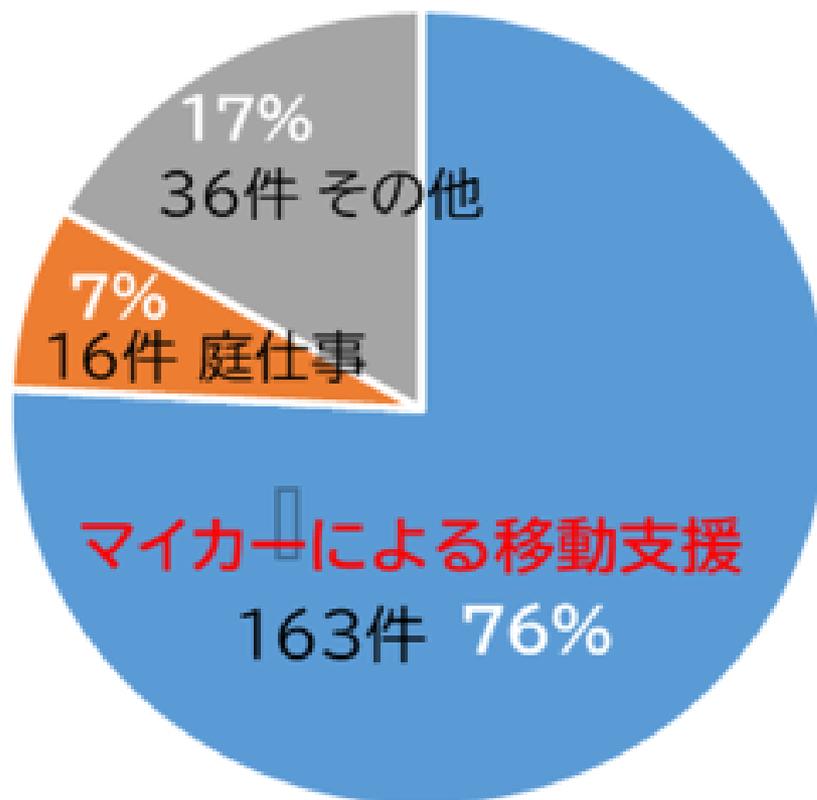
| お手伝いの内容 | 件数 | |
|--------------|------|--------|
| | 件数 | % |
| 庭作業 | 278 | 26.4% |
| 清掃 | 258 | 24.5% |
| マイカーによる移動支援 | 205 | 19.5% |
| 裁縫 | 55 | 5.2% |
| 散髪 | 33 | 3.1% |
| 簡単な電気仕事 | 26 | 2.5% |
| 大工仕事 | 24 | 2.3% |
| パソコン関係 | 23 | 2.2% |
| 買物 | 22 | 2.1% |
| リホーム・修理 | 19 | 1.8% |
| 家具の移動 | 18 | 1.7% |
| 買い物ツアー | 16 | 1.5% |
| 付添い | 16 | 1.5% |
| 水道関係 | 10 | 1.0% |
| 包丁研ぎ | 8 | 0.8% |
| 改造 | 5 | 0.5% |
| 確定申告の手続き | 5 | 0.5% |
| 製本補助 | 4 | 0.4% |
| 1~3件のお手伝い15種 | 27 | 2.6% |
| 合計 | 1052 | 100.0% |



ふれあいネットワーク活動実績

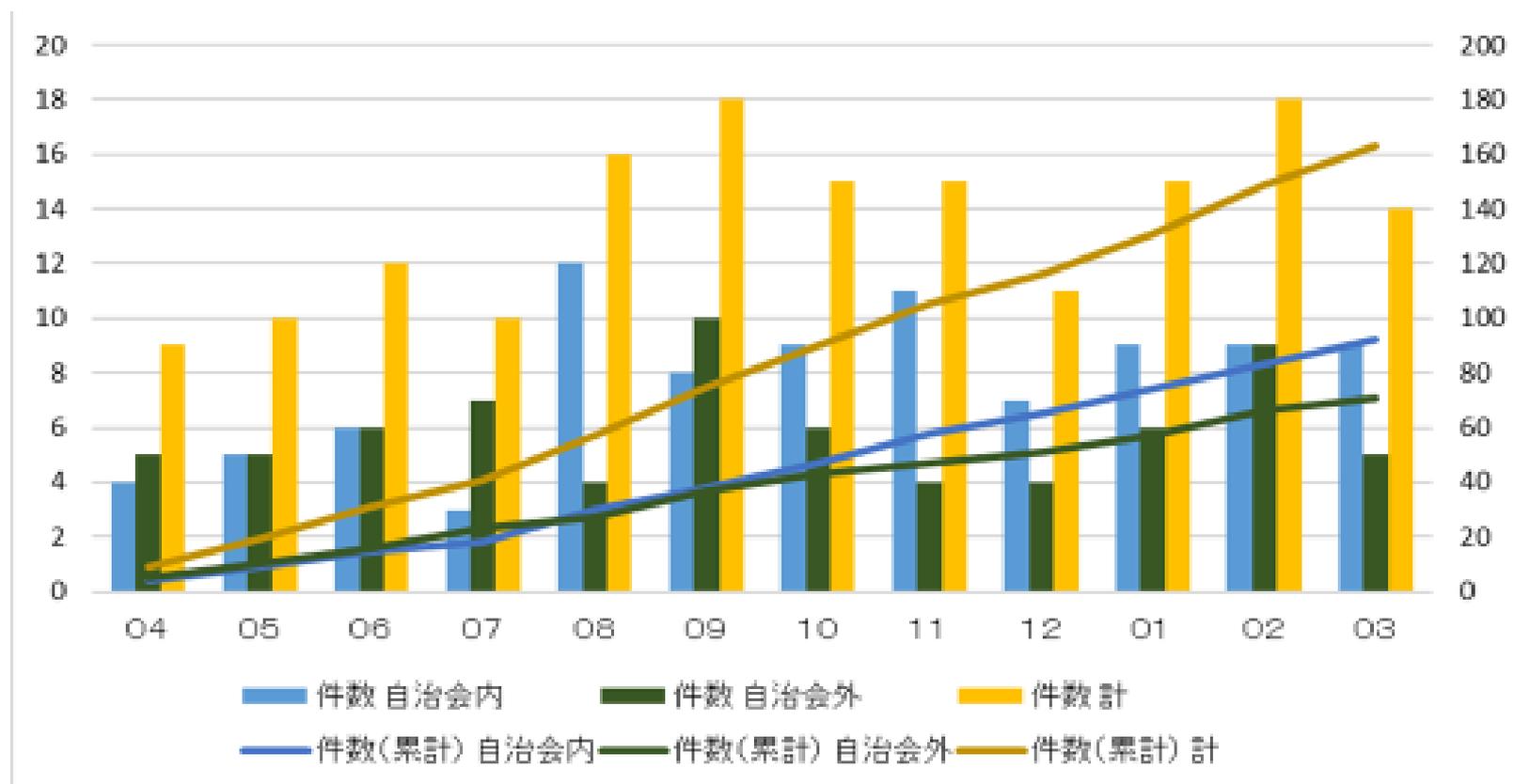
(2023. 4~2024. 3)

マイカーによる移動支援の占める割合



ふれあいネットワーク活動実績 (2023. 4~2024. 3)

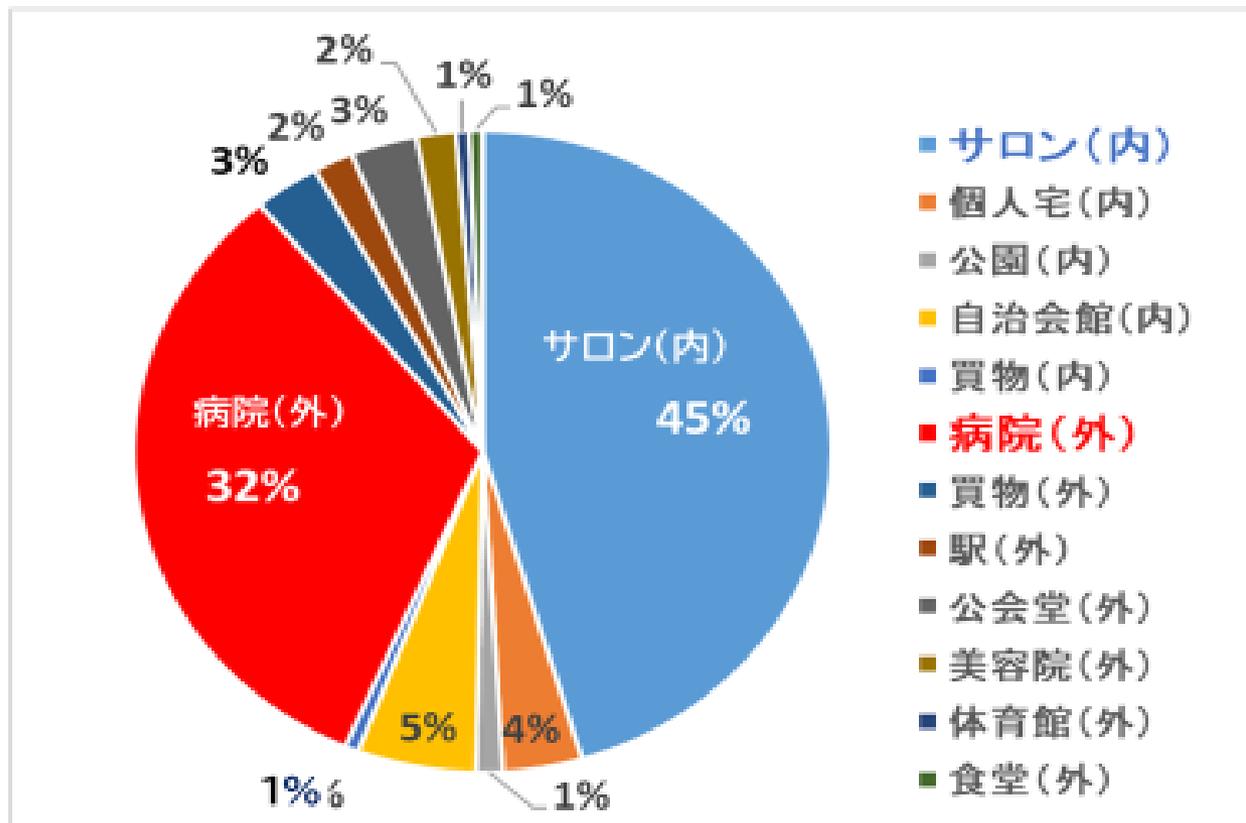
マイカーによる移動支援件数推移



ふれあいネットワーク活動実績

(2023. 4~2024. 3)

マイカーによる移動支援の内容



福祉関係講習会の開催



2016年「エンディングノートを活用しよう！」



2019年「介護用品を知って、上手に生かそう！」



2024年：「災害時に役立つ料理教室」

福祉関係講習会の開催

【これまでの実施内容】

第1回講習会(2014年):「認知症について学ぼう」

第2回講習会(2015年):「家庭内の事故を防ごう！」

～ケガのない生活をするために～

第3回講習会(2016年):「これから残りの人生を

どう生きるか」エンディングノートを活用しよう！

第4回講習会(2018年):「薬を上手に使って楽しい暮らし」

第5回講習会(2019年):「介護用品を知って、

上手に生かそう！」

第6回講習会(2019年):「在宅医療について

考えてみませんか」

第7回講習会(2020年):「災害時に役立つ料理教室」

(コロナのため中止)

第8回講習会(2024年):「災害時に役立つ料理教室」

「通いの場」とサロンとの連携

ふれあいネットワークは、2020年からこの活動に参加した。具体的には、自主サロン「かどっこ」と協賛で「通いの場・かどっこ」として、毎月第3水曜日開催、適宜、市の補助金を使ってイベントを開催する。

「通いの場」とサロンとの連携



ちっちゃなコンサート



八王子空襲75年を語る



スマホ教室



新聞で手提げを作ろう

「通いの場」とサロンとの連携

【これまでの実施内容】

2020年

第1回「通いの場・かどっこ」・「八王子空襲75年を語る」

第2回「通いの場・かどっこ」・「今の家に住み続けたい」

相続について考えてみましょう！

第3回「通いの場・かどっこ」・「リンパケア」について

第4回「通いの場・かどっこ」・「チジミを作ってみよう。」

第5回「通いの場・かどっこ」・「小林先生X'masコンサート」

2021年

第6回「通いの場・かどっこ」開催「押し花・パウチ」

第7回「通いの場・かどっこ」開催「ミニ・コンサート」

2022年

第8回「通いの場・かどっこ」開催「とんとん昔お話とDVD」

第9回「通いの場・かどっこ」開催「ちっちゃなコンサート-秋の編」

2023年

第10回「通いの場・かどっこ」開催「新聞でおしゃれな手提げを作ろう」

第11回「通いの場・かどっこ」開催「スマホ教室」・6回開催

チャレンジ活動

チャレンジ活動は、地域の資源を活用して、創意工夫により、地域の課題の解決に向けた多様な活動を行うこと。

2020年から、この活動に参加したが、2023年は参加せず。

チャレンジ活動

2020・2021年

「絹一とその周辺再発見
探訪マップ」発行

2022年・2023年
実施せず。



課題

スタッフの高齢化

ボランティアの年齢分布

| 年齢 | 人 | % |
|------------|----|-----|
| 1. 60歳未満、 | 0 | 0% |
| 2. 60～64歳、 | 2 | 6% |
| 3. 65～69歳、 | 1 | 3% |
| 4. 70～74歳、 | 3 | 9% |
| 5. 75～79歳、 | 11 | 32% |
| 6. 80～84歳、 | 12 | 35% |
| 7. 85歳以上 | 5 | 15% |

- 左表は、2023年8月、ボランティアにアンケート調査した結果である。(回答率81%)
- 60歳未満の若いボランティアがいない。
- 80歳以上が全体の50%を占めている。
- 75歳以上が全体の80%以上の高齢者集団となっている。
- 上記のような年齢では、負担のかかる暑い日の外でのお手伝いは無理で、お手伝いの内容が制限される。
- ⇒若い(60歳代以下)ボランティアの確保が必要。

課題

一部のボランティアに業務が集中してしまっている。

ボランティアの実施回数(14/1~24/3)

| 実施回数 | 人数 | | 実施合計数 | |
|----------|----|------|-------|------|
| | 人 | % | 件数 | % |
| 201回以上 | 3 | 5% | 855 | 54% |
| 101~200回 | 0 | 0% | 0 | 0% |
| 51~100回 | 3 | 5% | 193 | 12% |
| 11~50回 | 20 | 32% | 456 | 29% |
| 6~10回 | 5 | 8% | 37 | 2% |
| 1~5回 | 22 | 35% | 42 | 3% |
| 0回 | 10 | 16% | 0 | 0% |
| | 63 | 100% | 1,583 | 100% |

○左表は、10年間にボランティアがお手伝いに携った件数です。(ボランティア数は退任者も含む)

○201回以上お手伝いを行ったボランティアは、**3人で全体の半分以上のお手伝い**を行っている。

○一方、1回も行っていないボランティアが**10人(16%)**いる。また、1~5回が**22人**おり、合わせて**5回以下のボランティアが全体の51%**で半分以上と多い。

課 題

利用料金、手当が適正か

| お手伝いの内容 | | 条 件 | 利用料金 | 手 当 |
|-------------|------|---------------|--------|------|
| 一 般 | | 1人・1時間 | 300円 | 200円 |
| マイカーによる移動支援 | 自治会内 | 1人・1回 | 100円 | 200円 |
| | | 2人以上・1回 | 100円/人 | 300円 |
| | 自治会外 | 一般の料金・手当に準ずる。 | | |

○利用料金を1時間、500円(手当、400円)にする。

○マイカーによる移動支援の料金設定が一般と異なるのは問題。⇒30分以内枠(料金100円/手当250円=不足分はふれあいネットワークが補填)を新設し、自治会内移動支援をこれに当てはめる。

課題

「マイカーによる移動支援」のリスク管理が充分か？

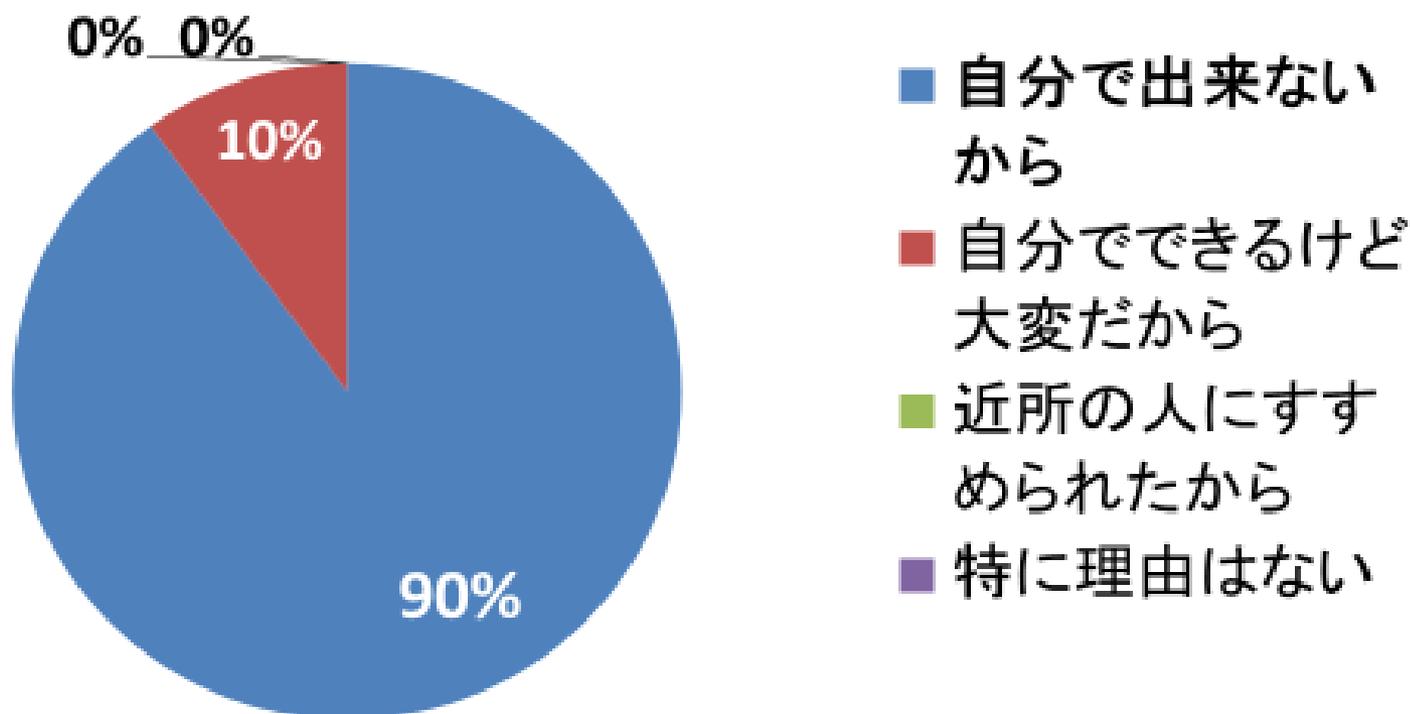


○「マイカーによる移動支援」は、生活支援が必要な方の移動が目的だが、その前提は、**安全**である。

運転者の技能維持、自動車のメンテ、移動距離・時間、運転時間帯、道路事情など**リスク管理**が重要。

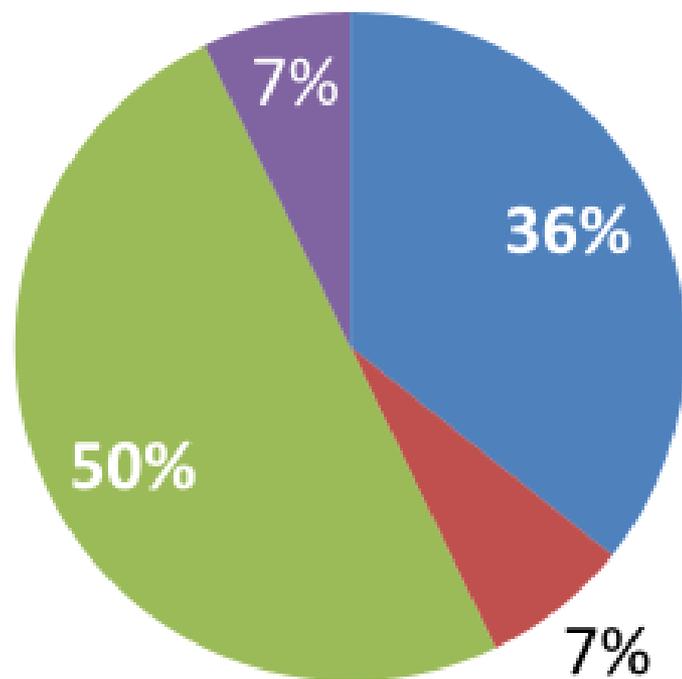
利用者の気持ちは？

利用する理由は何ですか？



利用者の気持ちは？

利用して気持ちは変わりましたか？



- 地域の人と話す機会ができて嬉しい
- 地域の人が活動する姿を見て自分も元気になる
- 身近に助けってくれる存在がいてくれて安心できる
- 特に変わらない

最後に



住民同士の助け合いが求められる時代です。
今日の話が、少しでも皆様のお役に立てれば、
ボランティア活動をしている者として、こんな
に嬉しいことはありません。
ご静聴ありがとうございました。